

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- ▶ 平地農業地域であり、青果・加工・業務用野菜が生産されている地区
- ▶ 火山灰が堆積してきたやせた土壤であり、地力増進を図る必要がある地区

【支援内容・背景】

- ▶ 緑肥のすき込みによる地力増進を支援することで、単収向上と肥料等の経費抑制による付加価値の向上が期待。
- ▶ 助成対象者は、地区内で大規模経営を営む者であり、近年、近隣農家の離農により、引き受け農地を更に拡大。
地区における担い手及び大規模経営の取組モデルとして育成・支援。



助成対象者「株式会社SBF」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- ▶ 平成7年 経営移譲
- ▶ 令和元年 法人化(株式会社SBF)
- ▶ 令和元年 近隣農家の離農により借入圃場の拡大
- ▶ 令和2年 経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

- ばれいしょの単収向上と肥料等の経費抑制のためには、緑肥のすき込みが有効な手段の一つであることから、緑肥刈りの効率化を図るための高性能機械を導入。

【事業実施時の状況】
(R4年度)

- 付加価値額
24百万円
- 単位面積当たり収量
1,660kg
- 経営面積
4.2ha

《事業による整備内容》

- ブームモア 1台
事業費 2,970千円 (国費810千円)

【現在の経営状況】
(R5年度)

- 付加価値額
31百万円 (129%)
- 単位面積当たり収量
(緑肥及び肥培管理による)
3,900kg (235%)
- 経営面積
11.0ha (262%)

事業の効果

《対象者》 ブームモアの導入により、緑肥刈りや除草作業等の効率化・省力化が図られ、生まれた余剰の労働力により栽培面積拡大や栽培管理が向上し、付加価値額が向上。

《地区》 緑肥のすき込みによる地力増進が図られることにより、単収向上と肥料等の経費が抑制できる経営モデルが確立。